トリスティンに吹く癒しの風

シルバーク

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト
http://pdfnovels.net/

注意事項

このＰＤＦファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にＰＤＦ化させたものです。

この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのＰＤＦファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
トリステインに吹く癒しの風

【Ｎコード】
Ｎ０９１６Ｕ

【作者名】
シルバーク

【あらすじ】
これはゼロの使い魔の二次創作作品です。
ハルケギニア大陸の西方に位置する小国トリステイン王国の伯爵シルバーク家に生まれた１人の男の子がオリ主の話です。
この話は原作通り進めていったり原作破壊をしたり
オリジナルストーリーを交えて進めていきます。
オリジナル設定、オリジナル魔法、
オリキャラなどの原作の設定とかけ離れる所が沢山あり、
完全な自己満足作品です。

それでもいいという方は是非読んでいって下さい。

プロローグ（前書き）

この作品は完全自己満足作品です
ご注意ください

プロローグ

ここはハルケギニアという大陸で大小多くの国家が存在し
夜には赤と青の２つの月が浮かぶ。
この大陸には火薬や銃、コークスなどが存在するが
技術レベルは基本的には手工業レベルであり
工業製品を大量生産するという
概念や技術は存在していないほど文化レベルは低い
その代わりに魔法というものが発達しており、
魔法を使えるメイジは貴族として敬われ、
多くの人々は平民として暮らしている。貴族には横暴な者が多いため、
不満を抱いている平民も少なくないが
平民は貴族に逆らえないという支配階級が世の中の常識になっている。

魔法は始祖ブリミル、正式なフルネームは
「ブリミル・ル・ルミル・ユル・ヴィリ・ヴェー・ヴァルトリ」が
６０００年の昔ハルケギニアにもたらしたものである。
土・水・火・風の四系統に加え、伝説の系統として「虚無」が伝えられている。
とても強大な力、虚無の魔法を扱い、強力な使い魔達を従えていた。
ハルケギニアでは神と並んで崇拝される伝説の偉人であるが、
その姿を描写する事は畏れ多い事とされており、
大陸に多数存在する礼拝用の始祖像は「両手を前に突き出した人型のシルエット」
という曖昧な姿のみで再現が許されている。

また、この世界とは別のどこからやってきたといわれている。
そのあまりに大きすぎる力を３人の子供と１人の弟子に
指輪と秘宝という形で分けたとされる。
現在ハルケギニアに存在する４つの王家
（トリステイン、アルビオン、ロマリア、ガリア）は
その力を受け継いだ４人の子孫である。

そして…西方に位置する小国トリステイン王国という国
そのトリステイン王国の伯爵家の１つシルバーク家に今新たな命が
産声をあげた。

「おぎゃぁぁぁぁおぎゃぁぁぁぁぁ」

「「「おめでとうございます！奥方様！！」」」

助産婦さんと水のメイジとメイドが声をかけた。

「はあはあはあ…はあはあはあ…ありがとう」

「元気な男の子ですよ」

「ただいま旦那様を御呼びに行ってまいります」

それから数秒後…

バタンッ！扉が勢いよく開いて１人の男性が入ってきた。

「フィアナ！！よくやったぞ」

「あなた…はいっ！」

「さぁ生まれた我が子を見せてくれ、
おぉ元気な男の子だな！！
これで我がシルバーク家も安泰だな
フィアナよく頑張った！！」

「はい、ありがとうございます！」

「名前はもう決めたのか？」

「あなたが決めてください！」

「いいのか？ん〜…ならば…ケンゴ、ケンゴなんてどうだ？」

「まぁいいですわね」

「よしっ！ならお前は今日から『ケンゴ・カムイ・シルバーク』だ」

ケンゴを抱き上げた男性の名前は
アルス・カムイ・シルバーク　１９歳
シルバーク領の現当主であり

二つ名は『炎風』
火と風のスクウェアである。
剣術と体術もかなりの腕前

奥方の名前は
フィアナ・カムイ・シルバーク　１８歳
二つ名は『癒し』
水のスクウェアである。
怪我や病気の治療に長けている
秘薬作りにも長けている。

またシルバーク家は伯爵家だが領地はあまり大きくはないが山々に囲まれ
緑豊かな綺麗な土地である。
そしてシルバーク家は代々民を見下したり蔑んだりしないで
民がいるからこそ、私達が生活が出来るとしていて
民がいるからこの世の中は成り立っているとして民を敬う事を大切にしてきた。
毎日１度は町や村に行き民と共に笑い楽しみ悲しかったり嬉しかったりしたら共に泣き
悔しかったり憤ることがあれば共に怒り、民と共に過ごしてきた。
アルスとフィアナも代々の当主達同様に平民の民達と共に仲良くすごしていた。
このシルバーク領の事はハルケギニア大陸全土に知れ渡っており
平民達の間ではシルバーク領は平民の聖地とされており
数多の平民が移住したいと考えているのであった。
またメイドを募集すればハルケギニア大陸全土から人が集まり大変な事になる

ＰＤＦ小説ネット発足にあたって

ＰＤＦ小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は２００７年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にＰＤＦ形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのＰＤＦ小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能（たんのう）してください。

この小説の詳細については以下のＵＲＬをご覧ください。
http://ncode.syosetu.com/n0916u/

トリステインに吹く癒しの風

2011年6月15日11時21分発行